

芸術・文化を語る

無料

徳島ゆかりの芸術家や文化人に専門分野の話をしていただき、心豊かな生き方について考えます。

定員 先着 100 人

4/22(土)

歌の生まれるとき

講師

竹安隆代

(歌人)



1944 年満州（現・中国東北部）生まれ。國學院大学在学中、同大学「短歌研究会」に入り、短歌を本格的に作り始める。埼玉県で教職に就いたが、結婚を機に夫の郷里である徳島に移り住んだ。短歌結社「古今」を経て「雲珠」創刊に参加。現在編集・発行人。歌集に『風樹』、『山はみな火に燃えて』、『流氓の海』、『雨過天青』がある。他に「昭和 19 年の会」のアンソロジー『モンキートレインに乗って』など。現代歌人協会会員、「角川全国短歌大賞」都道府県選者、徳島新聞「徳島歌壇」選者。

5/27(土)

空き家再生まちづくり

講師

坂東幸輔

(建築家、京都市立芸術大学講師)



1979 年徳島市生まれ。2002 年東京藝術大学美術学部建築科卒業。08 年ハーバード大学大学院デザインスクール修了。スキーマ建築計画、東京藝術大学美術学部建築科教育研究助手を経て、10 年坂東幸輔建築設計事務所設立。京都工芸繊維大学非常勤講師も務めている。神山市、牟岐町出羽島など全国各地で「空き家再生まちづくり」の活動を行っている。16 年主宰する建築家ユニット BUS が第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館展示に出展、審査員特別表彰を受けた。

6/24(土)

日本社会の変容を見つめて

講師

本田由紀

(東京大学教授)



1964 年徳島市生まれ、香川県育ち。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士（教育学）。日本労働研究機構研究員、東京大学社会科学研究所助教授などを経て、2008 年より現職。専門は教育社会学。教育・仕事・家族という 3 つの社会領域間の関係に関する実証研究を主として行う。主な著書に『若者と仕事』、『多元化する「能力」と日本社会』（第 6 回大佛次郎論壇賞奨励賞）、『軋む社会』、『教育の職業的意義』、『学校の「空気」』、『「ニート」って言うな！』（共著）ほか。

7/22(土)

藍染の魅力とこれから

講師

有内則子

(藍染作家、四国大学准教授)



1974 年徳島市生まれ。四国大学大学院修了。徳島の伝統文化である藍を中心とした研究や、阿波藍の地域教材としての活用法、教育的効果を検証するとともに、藍染の作品制作を通じてファッションやインテリアなど、現代生活にマッチしたデザイン創出に取り組んでいる。また徳島県藍染研究会の事務局として、藍染の普及、技術の向上に向けた活動を行っている。第 22 回国民文化祭とくしま 2007 美術展美術工芸部門で徳島県議会議長賞、2016 年度阿波文化創造賞を受賞。

時間 14:00-15:30 (受付 13:30 ~)

場所 県立文学書道館 2 階 講座室

【申し込み方法】

次の①～⑥の項目および、「芸術・文化を語る」希望とご記入いただき、はがき、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。当館 1 階受付の申込用紙でも申し込みます。

①講師名（複数希望可） ②郵便番号 ③住所 ④氏名（ふりがな） ⑤年齢 ⑥電話番号（中止などの緊急連絡に必要ですので必ずご記入ください）

申し込み・問い合わせ先

徳島県立文学書道館
〒770-0807 徳島市中前川町 2 丁目 22-1
TEL 088-625-7485 FAX 088-625-7540
メールアドレス kotonoha@bungakushodo.jp